

8/25~
9/4



青年使節団 アウグスブルク市訪問

▲市庁舎前でホストファミリーの皆さんと



▲市長表敬訪問 芳名帳記帳



▲アウグスブルク大学にて研修中



▲ルドルフ・ディーゼル記念公園



▲夜のアウグスブルク市庁舎

青年使節団8人が尼崎市青年使節団と一緒に、姉妹都市のアウグスブルク市（ドイツ）を訪問しました。

団員は市民の家庭にホームステイし、市内にあるヤンマー（株）の創業者山岡孫吉氏ゆかりのディーゼル記念公園や、姉妹都市25周年を記念して本市が昭和59年に贈呈した日本庭園をはじめ、市の主な施設等を見学しました。

訪問中は、アウグスブルク市長をはじめホストファミリー、市職員、姉妹都市に関係する各種団体の皆さんなど、多くの人から心温まるおもてなしを受けました。

団員は今回の訪問により、姉妹都市締結の所以や経過、アウグスブルク市の歴史文化や風土、そして何より人のあたたかさを学び、それらは、今後の人生において、大変有意義なものとなるでしょう。

市長の姉妹都市訪問



▲ヴェローナ市長へ提案



▲ヴェローナ市長表敬訪問



▲ヴェローナ市経済界代表者との懇談

藤井市長が姉妹都市のヴェローナ市（イタリア）とアウグスブルク市（ドイツ）から招待を受け、両市を訪問しました。

ヴェローナ市との姉妹都市提携が20年を迎えることを機に、現地で、本市の観光資源や環境、そして地場産業などを積極的にトップセールスしました。

もう一つの姉妹都市であるドイル・アウグスブルク市では、50年以上にわたるこれまでの交流の経過を振り返りながら、これからの両市間の交流について、意見を交わしました。また、一流の環境先進国であるドイツの取組みを肌で感じる機会となりました。

今回の訪問にあたり、両市にさまざまな提案を行いました。今後ともさらなる姉妹都市の交流を図っていききたいと思います。

＜ヴェローナ市への提案内容＞

- ・市民団体相互の交流
- ・経済活動の交流
- ・スポーツと文化の交流
- ・児童生徒の絵画交流
- ・ヴェローナ市からの観光客の受入

＜アウグスブルク市への提案内容＞

- ・市民団体相互の交流
- ・青少年のさらなる交流の推進
- ・ドイツからのフォレストラー（森林官）の派遣
- ・児童生徒の絵画交流
- ・アウグスブルク市からの観光客の受入



▲アウグスブルク市長表敬訪問



▲アウグスブルク市庁舎内展示場にて



▲ルドルフ・ディーゼル記念公園視察



▲環境関連メッセにて

9/29(土)



笑顔満開 出発進行！

豊かな自然と活気あるまちをPRしようと、びわ商工会議所青年部が2年前から開催している「長浜ロードトレイン祭 in BIWA」。会場にはロードトレイン11台が集結し、子ども達の笑顔を乗せて走りました。

他にも特産品販売や飲食ブース、ふれあい動物園、フリーマーケットなど、家族みんなで楽しめる盛りだくさんのイベントとなりました。

10/6(土)
～7(日)



芸術の秋 まちなかで感じて

晴れた秋空の下、今年もアートインナガハマ（AIN）が開催されました。長浜中心市街地一体には、全国から188組のアーティストが集結し、作品を通じてたくさんのお客さんと交流を深めていました。

曳山博物館伝承スタジオでは、「アールブリュット（生の芸術）展」が開催され、既成概念にとらわれない、多彩な芸術に触れることのできる場となりました。

10/7(日)



笑いと感動を虎姫から

世界で活躍する大道芸人が個性豊かなパフォーマンスを繰り広げる「大道芸フェスタin虎御前」が開催されました。今年は、5組6人のパフォーマーが、バレーンアートや、ジャグリング、コメディなどを披露しました。

また、会場には地元団体や商店などがつくる模擬店や、子どもが遊べるわんぱくコーナーが設けられ、家族連れらが楽しいひと時を過ごしていました。

ほっと にゅーす

このコーナーは、市民の皆さんの活動の様子やまちで見かけたほっとな話題を紹介するページです。

あなたが知っている旬の話題などがあれば、市民広報室（☎65-6504）まで事前にお知らせください。

9/29(土)



木之本地区地域づくり協議会

住民自らが協力し合って地域課題に取り組むための組織、「地域づくり協議会」が木之本地区でも設立され、市内24地区の協議会がそろいました。

設立総会では、木之本連合自治会長の澤渡晃さんが、協議会の会長に選ばれ、「木之本地域が一丸となって目標に向かって活動することを誓います。協議会を充実させるよう、まい進したい」と挨拶しました。

10/6(土)



ダンスを地元に！

木之本町出身のプロダンサー久保祥青さんの呼びかけにより始まったストリートダンスコンテスト「BOUND」。

地元有志の協力で毎年開催され、7回目となる今回は県内外から16チームが集まり、それぞれの個性を生かしたダンスの技を競いました。

大勢の観客を前に踊る出場者たちの生き生きとした表情が印象的な、熱いコンテストとなりました。